青少協だより

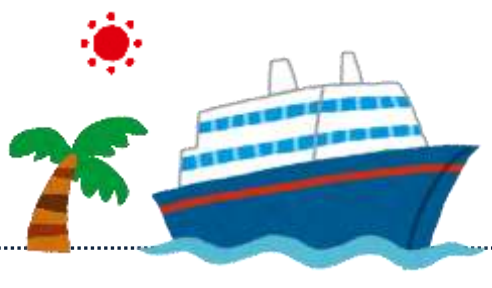
平成 28 年 1 月 12 日発行　2015 年度　第 2 号
青少年育成協議会　魚崎支部
支部長　福山　大輔

ワクワク　どきどき　船のたび　～あれから 20 年～

平成 27 年 10 月 16 日（金）
～18 日（日）

場所：宮崎県日向市（船中 2 泊）

魚崎小学校 5～6 年生　127 名
福池小学校 5～6 年生　 78 名
引率スタッフとその家族 40 名
合計 245 名が参加しました。



阪神淡路大震災の翌年、被災した当時の小学生たちを元気づけたいと、宮崎カーフェリーの方たちが宮崎県日向市へ招待してくれました。そして再び、震災 20 年の節目にあたり、もう一度現在の小学生へその震災体験を伝えると共に、未来を担う子どもたちをメインとした神戸市と宮崎県日向市との交流における人材育成のため「ワクワク　どきどき　船のたび　～あれから 20 年～」が実施され、魚崎小・福池小の 5,6 年生あわせて 205 名がフェリーに乗って日向市へ行ってきました。

1 日目は、授業が終わり大急ぎで三宮へ集合。震災当時、青木⇔日向市とを結んでいた航路は、三宮⇔宮崎市と変わっていました。真新しいターミナルでの出発式で、魚崎小・福池小それぞれの 6 年生が児童代表としてあいさつをし、映画のように船上から紙テープを投げ、保護者の方や先生方に見送られながら宮崎へ向かって出港しました。 「震災学習」は、当時宮崎へ行った川上さんの体験談と、青少協・福池支部の武田さんの話を聞き、改めて震災の怖さを強く感じました。

2 日目の午前はバスで日向市へ移動。ひょっとこ保存会の方たちに、日向市名物「ひょっとこ踊り」を教わりながら、現地の小学生たちと交流し、寄せ書きをした魚崎と横屋の地車の法被と「しあわせ運べるように」の歌をプレゼントしました。午後は南国ムードのサンパークにて、班ごとに協力しながらヒムカクエストや温泉、勾玉作りを楽しみました。

大きなフェリーでの寝泊りで船酔いに悩まされている子どもたちもいましたが、大人数での船中泊も貴重な体験になったと思います。

今後も震災・防災のことを子どもたちに伝えていけるように、今回のような機会を増やしていけたらと思います。

出港～紙テープ投げ
いってきます！

フェリーの中で震災学習
川上さんより当時（4 年生）のお話

日向市でのあたたかいお出迎え

橘ひょっとこ保存会のみなさん

全員で「ひょっとこ踊り」を体験

約 12,000 トンの大きなフェリー

勾玉（まがたま）作り体験

ヒムカクエストに挑戦！！

社会を明るくする運動（社明運動）

平成 27 年 7 月 18 日（土）魚崎西町会館にて

7 月 18 日（土）、東灘区保護司会魚崎支部の主催で「第 65 回 社会を明るくする運動」の研修会と意見交換会が行われました。社会を明るくする運動（略して社明運動）とは、犯罪や非行を防止し「地域で」立ち直りを支えようというもので、学校の先生や民生委員、PTA 役員などいろいろな立場の方と一緒に参加してきました。

今回のテーマは、中学生のある男の子が仲間グループの一人に集団でケガを負わせてしまった事件を例に、事件の背景や家族環境、原因のひとつであるスマートフォン（LINE）の使い方などを、少人数グループに分かれ話し合いました。

犯罪を防止し、巻き込まれない為には、スマートフォンの悪いことだけではない正しい使い方を教えること、「我が家のルール」を家庭内だけでなく子どもの友達（家庭外）にも伝えるというが大切です。他にも、なぜ事件になる前に防げなかったのか、事件後に保護観察がどのようにつくか、親以外に相談できる人を地域の中で持てるようにする、など、具体的な事例を話し合いながら、地域の方と話ができるとても良い機会でした。

夏の見回り活動（魚崎地区盆踊り巡回）

平成 27 年 8 月 1 日～29 日 盆踊り会場にて

8 月に開催された魚崎校区内での盆踊りに合わせて見回りを行いました。
お祭り中は他の団体が見回りしているため、青少協は終了時刻に合わせて、子どもたちが遅くまで残っていないか、安全確認をしながら見回りました。

見回りは月 1 回の定例見回りも含め、できる人が分担、時間によっては小学生や未就学児の子どもたちと一緒に歩いています。自分たちのまちを見回ることは、知らない道や危険な場所などの勉強にもなり、また、親や友達とみんなで歩くのも意外と楽しいようです。

まちの情報も共有・拡散したいと思っていますので、何かありましたら、青少協の黄色い腕章をつけたスタッフに気軽に声をかけてください。

魚崎地区活動交流研修会

平成 27 年 10 月 31 日（土）～11 月 1 日（日）
兵庫県立兎和野高原野外活動センターにて

宮崎のたびと重なり、やむなく中止となった恒例のスターウォッチング。今年こそは！と楽しみにしてくれていたみなさん、本当にすみませんでした。

その代わり、今回は普段お世話になっている他の地域団体の方々と、ゆっくり交流を深めながら情報交換をしようと研修会を企画、実施。急なこともあり参加は少なかったのですが、生野銀山見学や木の殿堂での組み木体験、アスレチック、出石観光などで、大人も子どももゆっくりと交流を深めることができました。「研修会」としては、1 日目の夜、青少協の過去の活動を振り返りながら、他団体との情報共有や今後の活動について語り合うことができ、地域との繋がりを大事にしていきたいと改めて感じました。

うはらの盆

平成 27 年 7 月 25 日（土）川井公園にて

婦人会主催による「うはらの盆」が今年も行われ、青少協は去年と同じくフランクフルトとジュースで出店しました。お天気も良く、夕方には行列でフランクフルトの準備が追いつかない時もありましたが、支部員の子ども達や OB も手伝ってくれ大盛況！終了時は川井公園周辺の見回りも行いました。

魚崎にはたくさんの団体があり、今年もそんな地域の活気を感じる笑顔いっぱいの素敵なお祭りになりました。

魚っこ夜空を見上げ隊

平成 27 年 8 月 2 日（日）魚崎小学校にて

8 月 2 日（日）、子どもたちの大好きな「魚っこ夜空を見上げ隊」が 2 年振りに復活。夕方から集合して、まずはアリーナでチーム対抗の大なわ大会とジャンボトランプ。大なわに少し苦戦しながらも汗を流したら、暗くなった校庭で星空観察。大きな天体望遠鏡を順番に覗きこんで土星を見たり、靴を脱いでブルーシートに寝転がり、いつもと違う夜空を眺めたりしました。

そして最後は、もうひとつのメインイベント、肝だめし。ハートプロジェクトのみなさんが頑張ってくれたので大人でも怖いぐらいでした。5、6 年生対象に募集４０名と規模は小さくなっても、子どもたちは夜の学校を思いきり楽しんでくれた様でした。

ハートのみなさん暑い中、本当にありがとうございました。

今後の主な行事

- 2/14（日） 親子クッキング
  （地域福祉センター 調理室）
- 3/23（水） 青少年育成フォーラム（魚崎中学校）
- 3 月上旬 校区内カーブミラー点検
- 3 月中旬 青少協だより第 3 号発行（年 3 回）
- 5 月上旬 魚崎まつりカレー炊き出し
- 5 月中旬 親子自然教室（いちご狩り）

編集後記

いつも青少協の活動にご協力いただき、ありがとうございます。
諸事情により、第 2 号の発行が遅れましたことをこの場をお借りしてお詫びいたします。
ご意見・ご感想・ご質問などありましたら、支部長または広報、
下記メールアドレスまでご連絡ください。よろしくお願いいたします。

seishokyo.uozaki@gmail.com

随時支部員募集中！お気軽にどうぞ！

にぎわいネット（魚崎の地域情報ホームページ）にも
青少協魚崎支部が紹介されています。
http://www.nigiwai-net.jp/ → メニュー → 青少協魚崎支部

メール QR コード